

岩手県企業短期経済観測調査結果（2014年6月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の65社
- 回答率98.5%（回答数64社、うち製造業25社、非製造業39社）
- 回答期間 5月28日～6月30日

1. 業況判断指数（D.I.）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（3月）並みの「良い」超幅となった（前回21→今回20）。

—— 2011年12月調査以来11期連続での「良い」超。

業種別にみると、製造業では、加工業種が、売上・経常利益見通しの上方修正などを背景に業況感を好転させたことから、「良い」超幅が拡大した。一方、非製造業では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などを反映して、「良い」超幅が縮小した。

先行きについては、製造業のうち加工業種における慎重な見方を主因に、全産業ベースで「良い」超幅が縮小。

この間、各種判断D.I.（参考1）をみると、「製商品・サービス需給判断D.I.」が「需要超」と「供給超」が拮抗する水準（D.I.=0）まで改善しているほか、「価格判断D.I.」では、販売価格の「上昇」を見込む先が増加しているのが、特徴的。

—— このほか、「生産・営業用設備判断D.I.」、「雇用人員判断D.I.」では、「不足」超が続いている。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
製造業	▲15	0	12	8	8	20(▲8)	8
素材業種	▲14	0	0	15	15	15(0)	15
加工業種	▲16	0	17	6	5	22(▲11)	6
非製造業	28	20	26	32	30	21(23)	23
建設	29	29	36	43	50	36(50)	36
全産業	11	12	21	23	21	20(11)	17

2. 売上高・経常利益（2013年度実績、2014年度見通し）

2013年度売上高・経常利益は、製造業、非製造業共に前年を上回った。

2014年度については、製造業が減収減益予想となる一方、非製造業では、ほぼ2013年度並みの売上高・経常利益となる見通し。

—— 製造業、非製造業共に消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動は相応にみられるものの、震災復旧復興需要や新製品投入効果などが下支えするかたちで、前回調査を上方修正する先が多くみられている。

—— 前年同期比・%、()内は前回調査比修正率・%

	2013年度(実績)		2014年度(見通し)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	5.1 (1.2)	50.5 (5.6)	▲ 3.9 (1.8)	▲ 3.4 (0.2)	▲ 4.3 (3.4)	▲ 21.9 (7.2)	▲ 31.3 (▲ 15.4)	▲ 9.8 (45.4)
非製造業	11.3 (1.3)	9.5 (▲ 0.8)	▲ 0.4 (2.7)	0.7 (3.6)	▲ 1.3 (2.1)	0.2 (2.9)	▲ 20.2 (14.6)	15.5 (▲ 2.2)
全産業	8.9 (1.2)	26.6 (2.2)	▲ 1.7 (2.4)	▲ 0.9 (2.3)	▲ 2.4 (2.5)	▲ 10.8 (4.7)	▲ 26.4 (▲ 3.5)	4.6 (11.3)

3. 設備投資額（2013年度実績、2014年度計画）

2013年度設備投資は、被災設備等の再建投資の一服等から前年度を下回った。

2014年度については、非製造業では、マイナス計画とする先が多くみられる一方、製造業では、多くの先が前年度対比で増額計画とする中、一部先で大口の新製品対応投資などを計画していることを主因に前年度対比で大幅増の投資計画となり、全産業ベースでも前年を上回る計画となった。

—— 前回調査対比では、製造業で下方修正となる一方、非製造業については、建設関連で増額修正を行う先がみられることもあって上方修正となった。

(ソフトウェア投資を除くベース)

—— 同上

	2012年度(実績)	2013年度(実績)	2014年度(計画)		
			年度	上期	下期
製造業	9.1	▲ 31.5 (▲ 8.6)	29.9 (▲ 8.2)	45.8 (▲ 0.2)	12.0 (▲ 17.7)
非製造業	29.5	▲ 6.9 (1.6)	▲ 13.0 (10.4)	6.3 (12.8)	▲ 30.0 (7.3)
全産業	15.2	▲ 23.3 (▲ 4.7)	12.5 (▲ 3.1)	31.0 (3.4)	▲ 6.3 (▲ 11.0)

(参考1) 各種判断 D.I.の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、() 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 D.I. (全産業ベース)

		13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超」—「供給超」	▲18	▲8	▲4	▲5	▲6	0(▲8)	0
製商品在庫	「過大超」—「不足超」	8	10	4	15	4	6(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	33	30	44	41	42	37(45)	32
販売価格		3	0	14	5	8	12(14)	▲4

(2) 生産・営業用設備判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
製 造 業	7	0	0	4	▲4	4(▲4)	0
非 製 造 業	▲15	▲5	▲15	▲13	▲7	▲5(▲5)	▲10
全 産 業	▲6	▲3	▲9	▲6	▲6	▲1(▲4)	▲6

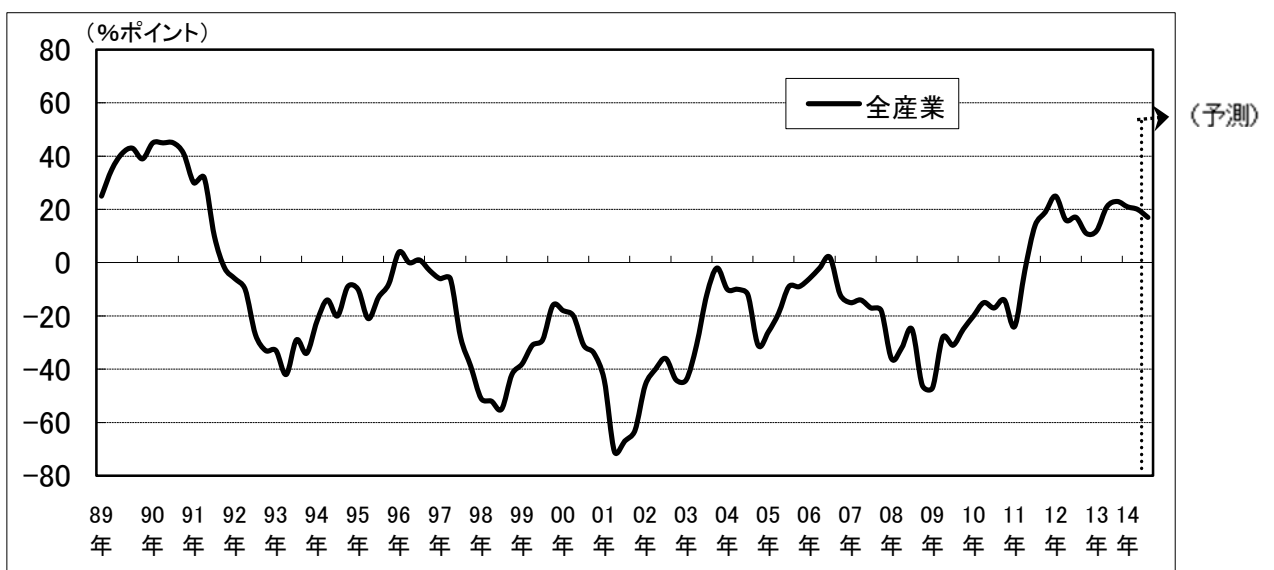
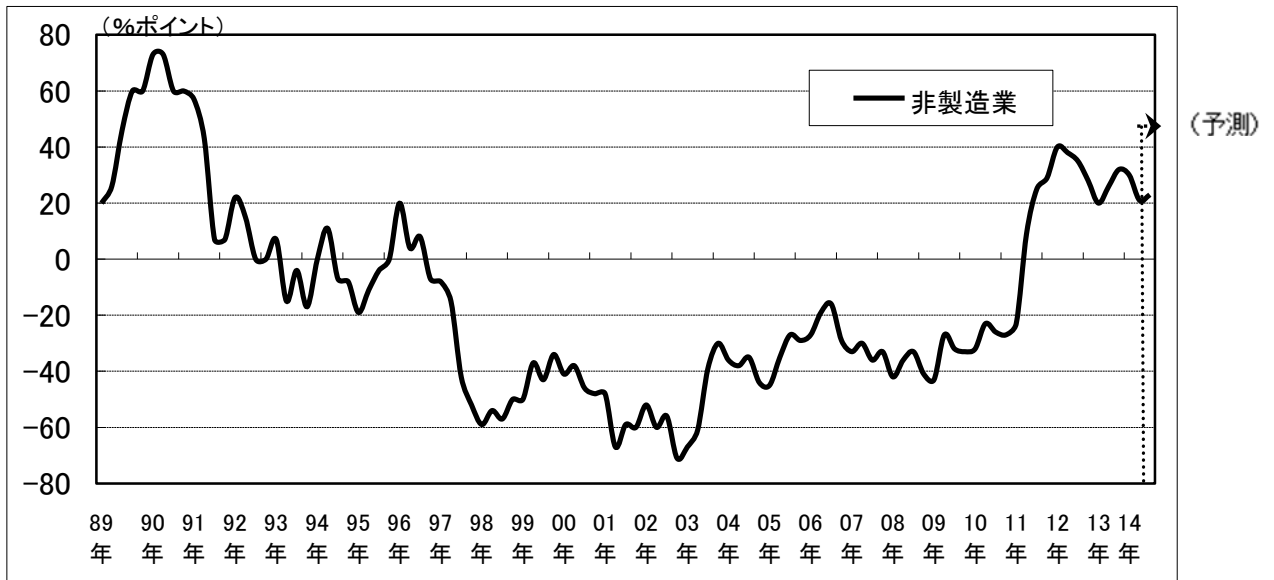
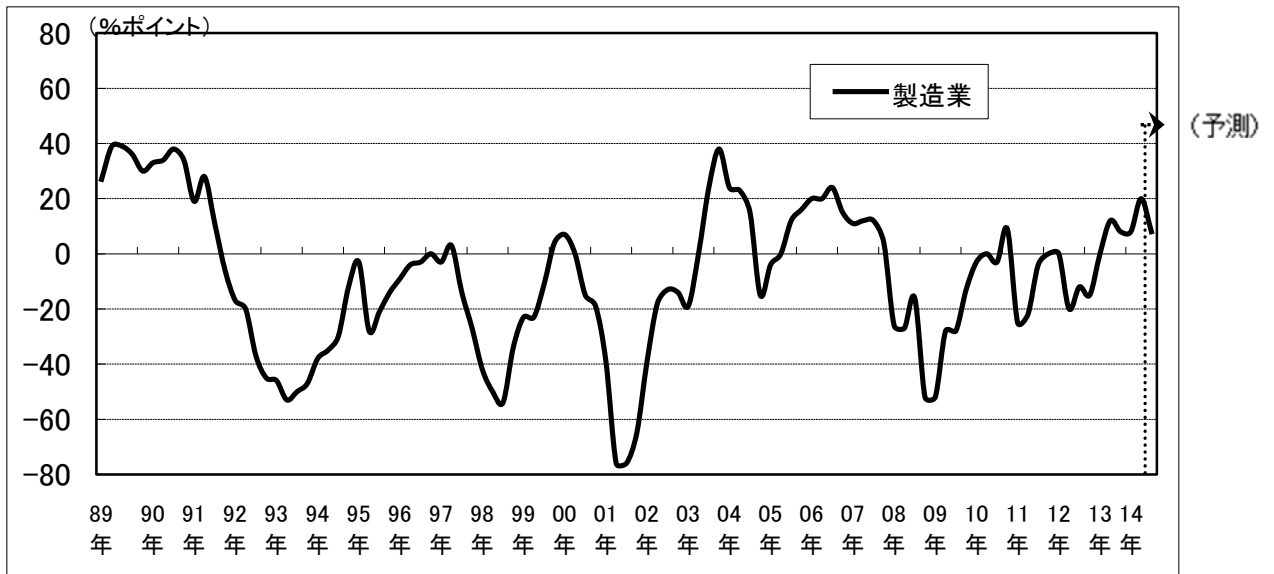
(3) 雇用人員判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
製 造 業	▲4	▲8	▲8	▲16	▲20	▲16(0)	▲16
非 製 造 業	▲25	▲10	▲18	▲25	▲27	▲20(▲18)	▲21
全 産 業	▲17	▲9	▲14	▲22	▲24	▲19(▲10)	▲19

(4) 企業金融関連判断 D.I. (全産業ベース)

		13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
資金繰り	「楽」—「苦しい」	▲5	▲1	2	4	11	14(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	7	10	8	14	13	7(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	2	▲5	▲4	▲3	▲1	▲5(3)	2

(参考2) 岩手県の業況判断D.I.の推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断D.I.の推移

()内は前回予測

		13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
製造業	全国	▲15	▲6	▲2	6	10	6(1)	7
	東北	▲17	▲3	1	7	4	8(▲3)	6
	岩手	▲15	0	12	8	8	20(▲8)	8
非製造業	全国	▲2	1	5	9	14	8(1)	6
	東北	8	11	9	15	18	10(2)	10
	岩手	28	20	26	32	30	21(23)	23
全産業	全国	▲8	▲2	2	8	12	7(1)	7
	東北	▲1	5	6	12	13	9(1)	8
	岩手	11	12	21	23	21	20(11)	17

(参考4) 東北各県の業況判断D.I.の推移

()内は前回予測

		13/3月	6月	9月	12月	14/3月	6月	9月 (予測)
全産業	岩手	11	12	21	23	21	20(11)	17
	青森	4	0	2	7	6	11(▲7)	6
	宮城	3	6	3	2	9	4(1)	5
	秋田	▲18	▲5	0	10	8	▲1(▲3)	▲1
	山形	▲9	3	4	16	23	11(▲5)	4
	福島	3	13	9	15	11	10(8)	16

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL: 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>